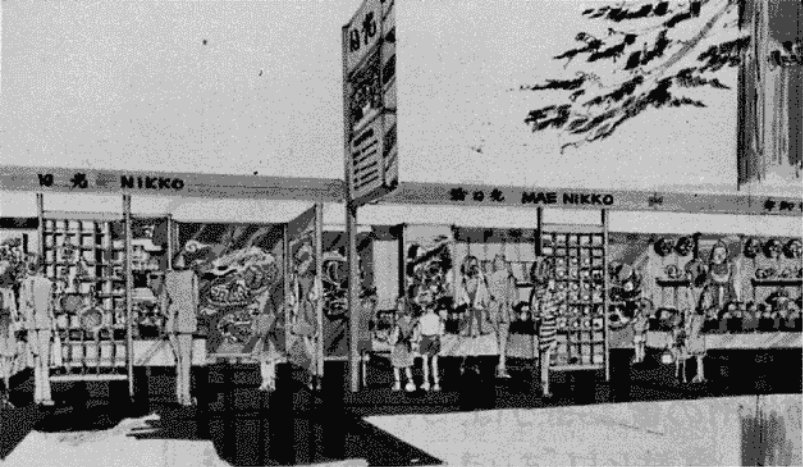


21世紀へのたびだち・

'84とちぎ

会期 7月12日～9月16日



▲観光物産館

日光の特産品も展示

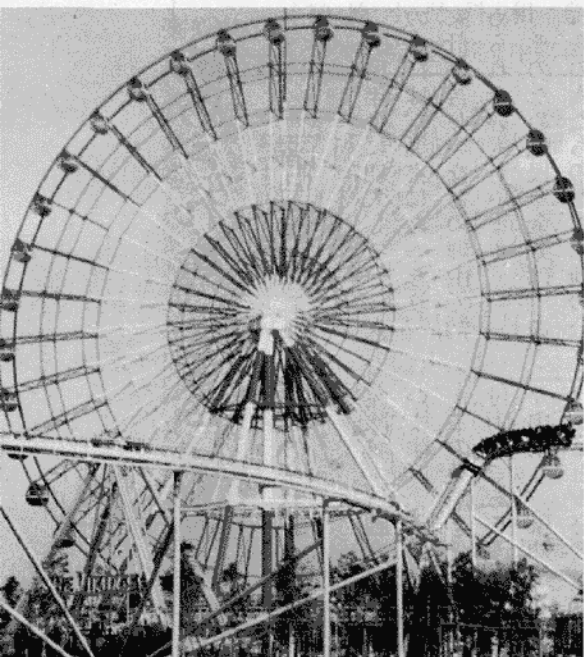
|| 全国観光物産館 ||

北は北海道から南は九州まで全国各地の観光や物産を展示、いながらにして全国旅行を味わうことができます。

やすらぎの栃木路コーナーでは、栃木を9つのブロックに分け、それぞれの地方の観光、物産を展示するとともに伝統的工芸品、民芸品の製作実演が行われます。

日光からは、日光彫製品（花台、引き出し、すずり箱）、日光茶道具、日光下駄、しそまきとうがらしなどが陳列されます。

また、正面のガラスケースには、ヨロイ武者や日光彫製



▲高さ70メートルの大観覧車。子ども達の人気を呼びそう。

品を展示し、観光地日光のイメージアップに努めます。

実演コーナーでは、日光彫の製作風景が繰り広げられるほか、パネルによって日光彫のさまざまな様が、一目でわかるように展示してあります。

メルヘンパーク

とちぎ博の会場にすてきな木陰が出現します。子供達の夢を広げるメルヘンのふるさとには、緑の芝生にベンチやパラソル、風見鶏のついたかわいなお店があります。

会場巡りに疲れたら冷たい

飲み物でのどを潤せます。パークの木立ちのなかには、笑う木があります。ワハハハ、ニコッ、クスッ、どうして木が笑うのか、お父さんやお母さんと話し合ってみましょう。

日中友好館

ニイ、ハオ。栃木の皆さんこんにちは！と迎えてくれるパビリオンです。

天安門をくぐると、そこは中国の香りがいっぱいです。

日本の二十六倍の国土、十億の人口を持つ活気に満ちた友好国。五千年の悠久な歴史が奏でる夢とロマンの数々を展示します。

自然と人間の未来館

出展者は県内の農林水産関係二十八団体で、自然とのふれあいを中心に新時代の農林水産業の姿を探ります。

イベント広場

歌があり、踊りがあり、笑いがある、参加した人々が互いにふれあう広場です。二千人が入れる大屋根ですつぽり覆われたイベント広場



▲日中友好館の特設ステージでは、六十七日間の会期中を通じて毎日楽しい催し物が繰り広げられます。

伸びゆく工業館

技術立県を目指す本県の工業の実態と動向を紹介します。シンボルゾーンでは、いろいろな仕事を人間に代わって行う産業用ロボットやエレクトロニクスを内蔵した最新のおもちゃが参加し、お子さんを夢の世界に誘います。